

2009年8月10日
東日本旅客鉄道株式会社

「宮中ダム取水ゲート誤操作」に関する報告について

当社は、宮中取水ダムかんがい用水の取水に従属して、新潟県十日町市・小千谷市にある千手、小千谷発電所を運転しております。過日7月2日の出水時に洪水吐ゲートを操作すべきところ、誤って宮中ダムの取水ゲートを操作し、かんがい用水の取水量を超過しました。この誤操作について、国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所より、原因究明および再発防止策の作成・実施について指示を受け、本日まで報告いたしました。

地域の皆さまをはじめ、関係の皆さまにはご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。今回の報告をもとに、再発防止に取り組んでまいります。

誤操作の内容

現在、かんがい用水のための取水を行っておりますが、7月2日早朝、降雨に伴うダム水位調整のために放流用ゲートの開操作を行うべきところを、誤って取水用ゲートを操作し、取水量の超過が発生しました。

報告概要

(1) 原因について

ゲート操作の際に操作対象のゲートをよく確認せず、誤った操作指令を実行した

(2) 再発防止策

主な実施済の対策

操作手順の再教育や注意喚起表示の掲出などにより、当直員の基本動作を再徹底した
当面の間、ゲート操作時に人員を1名増配置し、確認体制を強化した など

今後実施する対策

許可された取水量を超えるゲート操作が出来ないように、制御システムに機能を追加する

なお、詳細につきましては別紙を参照願います。

以上

宮中ダム取水ゲート誤操作について（報告内容）

1. 発生日時 平成 21 年 7 月 2 日（木）4 時 56 分 天候 雨
2. 発生場所 信濃川発電所 総合制御所（新潟県小千谷市山本 316 番地）
3. 概況
7 月 2 日 4 時 56 分、総合制御所運転員は降雨による流量増に対応し、洪水吐ゲート（えん堤門扉 8 号）を開操作するところ、誤って取水ゲート（沈砂池出口門扉 5,6 号）を開操作した。（5 時 04 分復帰）
4. 超過取水量及び超過取水による発電電力量（推定）

超過取水量	約 3,138m ³
超過取水による発電電力量	約 800kWh
5. 宮中ダム取水ゲート誤操作の原因
ゲート操作の際に操作対象のゲートをよく確認せず、誤った操作指令を実行した
6. 再発防止策の作成と実施及びその徹底状況
 - （1）再発防止策（当面の対策）

注意喚起表示の掲出	（平成 21 年 7 月 2 日実施済）
点呼時に注意喚起標語を唱和	（平成 21 年 7 月 2 日実施済）
基本動作の再徹底及び内規類の再教育	（平成 21 年 7 月 13 日までに実施済）
ゲート操作チェックのための監視体制の強化	（平成 21 年 7 月 2 日夜より実施済）
取水ゲート電源の開放	（平成 21 年 7 月 2 日実施済）
水力総合監視制御システムの制御除外設定	（平成 21 年 7 月 2 日実施済）
 - （2）再発防止策（恒久対策）

水力総合監視制御システムの改修	（平成 21 年度内に実施予定）
宮中操作所門扉制御盤の改良	（平成 21 年度内に実施予定）

以上